

遊技機委員会

10月20日
本部会議室
出席委員等18人

システム化へ強い要望

32社「遊技機管理アンケート」

遊技機を業界として機能的に管理する方策を検討する一環として、遊技機委員会が9月下旬から10月上旬にかけて会員ホール対象に行った「遊技機管理に関するアンケート」の集計結果が報告された。同委員会は今春、委員会のホール委員等14人を対象に同趣旨の小規模調査を行っているが、それをたたき台に今回は遊技機の発注、固体、各部品、撤去後の遊技機、資産・残

債、検定期間、機種スペック、ゴト対策部品など細かく分けて管理方法を聞いた。アンケートの対象は約120社で、このうち32社から回答を得た。
注に関しては、何らかの発注管理システムを使用している社は8社(25%)だけだった。この8社のうちの6社が自社で製作した独自のシステム、2社が既存のシステムを使っていた。保有する遊技機の固体管理について何らかのシステムを使っている社は25社(78%)で、このうち13社が独自システム、12社が既存システムを使っていた。

掲出書類はまだ手入力中心

固体の管理方法は製造番号(枠盤面、基板)でデータ入力している社が大半だったが、27社が手入力だった。また、行政に提出する書類の作成については、すべてシステムでつくっている社は5社(16%)しかなく、残りは「一部をシステムで」「エクセルで」「手書きで」などで、製造番号の入力と同じく手入力が増えている。ミス等が起きやすい状況であることがわかった。
最後に回答者のコメントをまとめたところ、①発注や管理のシステム化 ②さまざまな書類、検定通知書、撤去明細、取扱説明書等のデータ化——を望む声が多かった。

「ニコニコ超会議2016」(来年4月29、30日、千葉・幕張メッセ)へ出展する日遊協ブース「パチンコ・パチスロフェスタ2016」の内容を協議し、広さをとりあえず20コマ(1コマ3×3m)で検討していくことになった。ブースの広さについては、初出展の昨年は9コマ、ことは20コマだった。

社会貢献・環境対策委員会

10月8日
本部会議室
出席委員等10人

来年も5月ごろ実施

「仙台共生の森」の植林

東日本大震災の津波で被災した海岸防災林再生のため、林野庁の「『みどりのきずな』再生プロジェクト」の植林に来年分も応募していくことを確認した。

来年度の植林場所は宮城県東松島市牛網字大浮足(おおうたる)国有林と同市濱市字筒場山(どうばやま)国有林。募集対象箇所は合計5ヘクタールで、最少活動面積は0・1ヘクタールとなっている。

面積配分や区画割りについては、東北森林管理局が追って調整する。日遊協としては来年5月ごろ実施を予定している。

今年分も合わせて補植

また、日遊協の前回の植林は、さる6月19、20日に同市矢本地区0・63ヘクタールで行われたが、最近の現地調査では全体に生育が悪く、立ち枯れしている苗が多く見られるため、来年の新規の植林と時期を合わせて補植することを決めた。

会議の冒頭、一般社団法人福祉環境エネルギー機構と(株)ウォータージェンシーが、各種菌・ウイルスの除去に効果があるオゾン水の浄水器を紹介した。

流通勉強会

当面の課題で協議

第13回流通勉強会が10月21日、本部会議室で開かれ、東京都・関東支部の景品卸会社代表3人、庄司孝輝会長、堀内文隆専務理事、篠原弘志特別参与、茂木欣人風営法PTリーダーらが出席した。賞品流通に係る当面の課題について協議した。

人材育成委員会

10月9日
本部会議室
出席委員等9人

各班の進展状況を確認

「女性活躍セミナー」第2回に向け

11月13日に予定している女性活躍推進フォーラムの第2回目を前に、前回（9月11日）行われた各グループの企画の進展状況を確認し、改善点などを検討した。

同フォーラムは、女性正規社員21人（各社1人、11月13日から22人予定）が全3回を通して参加、5グループに分かれて「キャリアアップシニング」「ワークライフバランス」の2つのテーマでディスカッションして女性活躍推進の企画を練り上げ、来年2月10日に開かれる3回目のフォーラムで成果を発表する。

さらにその企画を持ち帰って自社の風土を変えていくことが1つの目標となっている。加えて、毎回、役立つ資格の取得サポートや実例セミナーを聴講し、交流会で人脈ネットワークづくりを促進する。11月13日のフォーラムのセミナーには、カラーコンサルタント、三浦まゆみ氏による「売上をアップするための色彩心理セミナー」

が予定されている。

就活準備中の学生を対象にしたパチンコ業界のアプローチ策として、リクルートの「リクナビLIVE」へ出展するブースの規模、内容、協賛募集等を検討した。今年度の「リクナビスタートアップLIVE」は来年3月1日、東京ビッグサイトで開かれることになっている。

広報調査委員会
10月22日
本部会議室
出席委員等12人

「業界解説」順次HPへ

「アンケート調査表」を発送

日遊協ホームページに掲載するために準備を進めている「業界の取組み」の記述内容が第3回定例理事会（9月17日）に提出され、理事からの意見が報告された。今後さらに修正が行われたあと、可能な項目から順次掲載していくこと



女性活躍推進フォーラムの進展状況などを確認した人材育成委員会

を確認した。ファンアンケート調査の調査票が協力ホールに発送されたことが報告された。調査は11月上旬まで実施され、同月中旬から12月中旬にかけて集計・分析・報告書作成が行われ、来年1月の

第5回定例理事会に報告される。現状の調査方式はすべてホールの聞き取りだが、ホールの負担軽減やスリープユーザー、ノンユーザーの声を集めるためにWEB調査導入の意見も出された。

8、9月に行われたファン雑誌・WEBメディアとの第1回情報交換会の結果が報告された。第2回は来春、合同開催とし、テーマとして「新・遊パチ（仮称）のPR」「ニコニコ超会議2016への出展ブース」などが予定されている。

貯玉補償基金理事会

3店舗へ適用を承認

一般社団法人貯玉補償基金（代

表理事・庄司孝輝日遊協会長）は10月14日、日遊協本部会議室で第65回定例理事会を開き、3議案を審議した。

第1号議案では、福岡県の事故法人（3ホール）への貯玉補償適用を承認した。補償対象額は140万円となっている。第2号議案で今後の資金運用を審議した。資金運用総額枠は48億円だが、現状で運用可能な国庫短期証券等がなく、運用金額が0円となっている。第3号議案で2016年版ポスター、ステッカーの作成について審議した。

報告事項として、貯玉補償基金加盟状況、平成27年度上半期決算等が説明された。

登録資格審査委員会

新規1社、更新43社

今年度第2回登録資格審査委員会（委員長・庄司孝輝日遊協会長。全日遊連、日遊協、日工組、日電協、全商協、回胴遊商、有識者で構成）は10月6日、日遊協本部会議室で開かれ、新規申請1業者（全商協関係）、更新申請43業者（全商協関係）23、回胴遊商関係19、日電協関係1）についてそれぞれ適合とした。

依存問題PT

10月1日
本部会議室
出席委員等6人

年内にはWEB配信への対応G」のDVD

遊技産業活性化委員会の依存（のめり込み）問題ワーキンググループを兼ねているため、全日遊連、全商協、回胴遊商からもオブザーバーとして5人が参加した。

「パチンコ店における依存（のめり込み）問題対応ガイドライン」を従業員に浸透させるためにDVD制作を進めているが、安藤博文リーダー、制作会社の株式会社グレイス、事務局が準備を進めた内

容が報告され、検討された。

2部構成「第1編 ガイドラインの概要」「第2編 相談事例とお客様対応」の台本がほぼ完成した。第1編は安藤リーダーと西村直之リカバリーサポート・ネットワーク代表理事へのインタビュー、第2編は具体的な事例に指摘、会員スタッフによる事例演技で、映像的な補足を制作会社が請け負う。すでに面接により女性ナレーターも決定し、10月中旬から下旬にかけてビデオ撮りが行われ、年内には編集を終え、WEB配信できる見通しだ。

作品は、DVDと会員サイトのWEB閲覧の二本立てで利用出来て、当初2編合わせて1時間の予定だったが、視聴しやすくするために短くすることになった。自己申告プログラムについて、運用への報告が行われたが、「自己申告」という言葉が一般のお客様には理

解しにくいのでは、という意見が出された。

全国のホールに配布「自己申告プログラム」

依存問題PT兼WGは10月26日、「自己申告プログラム導入のご案内」を全国のホールに送付した。

プログラムのステッカー



これはホールの会員管理システムを活用して、会員（お客様）が1日の遊技の使用（投入）上限金額を自ら申告し、設定値に達した場合、翌来店日にホール従業員が当該会員に知らせる仕組み。これによって、自ら適度に楽しみたい、のめり込みを抑制したいというお客様の要望に応え、安全・安心遊技をシステムの担保する。

同プログラムは「パチンコ店における依存（のめり込み）問題対応ガイドライン」に、導入予定として記載されている。

活性化委員会・遊技産業PRWG

新・遊パチの名称を一般公募

遊技産業活性化委員会の遊技産業PRワーキンググループ（PRWG）

G）（リーダー・岸野誠人日遊協理事）は10月16日、東京・市谷の遊技会館で開かれ、全日遊連、日遊協、日工組、日電協、全商協、同友会から委員10人、その他の団体を含めたオブザーバー17人が出席した。「確率1/150程度以上」「平均的な稼働において玉単価1円未満」でファンが気楽に楽しめる新・遊パチ（仮称）の名称およびユーザーへのPRについて検討された。

日遊協から、▽名称はメディアなどに協力を求め一般公募を行う▽新・遊パチを分かり易くつたえるためキャッチフレーズなどのコピーをPRWGで検討▽公募と並行してファンミーティング、試打会——などPRイベントの展開などの案が示された。

全日遊連からは「初パチ」「楽パチ」など具体的な名称が幾つか上げられた。検討の結果、新たに新・遊パチの名称を一般公募することが確認され、年内には名称を決定することになった。

資料として、今後の新・遊パチの仕様を満たす遊技機の販売予定、過去の遊技機で該当する機種が提出された。

DVD制作のためインタビューを受ける西村直之RSN理事長（左は聞き手の石橋茜さん）





第7回日遊協チャリティーゴルフ

盲導犬協会へ40万5千円 141人が熱戦、優勝は林誠一氏

公益財団法人日本盲導犬協会への活動支援のため、第7回日遊協チャリティーゴルフコンペ(大会会長・庄司孝輝会長、実行委員長・西村拓郎東京都・関東支部長)が10

月29日、千葉県成田市、太平洋ゴルフクラブ成田コースで行われた。日遊協会員企業の関係者に加え、阿部恭久都遊協理事長(全日遊連)、中村昌勇全商協会長、伊豆正則回胴遊商

理事長など関連団体からの来賓や組合員、さらに女優の藤田佳子さんら計141人が参加し、秋晴れの下、熱戦を繰り広げた。

終了後の懇親会で、集まったチャリティー募金40万5千円が庄司会長から井上幸彦日本盲導犬協会理事長へ手渡された。井上理事長は「皆様のお気持ちを大切に、浄財で一頭でもすぐれた犬を育て、視覚障害者の自立、社会参加に役立てます」とお礼の言葉を述べた。

コンペの優勝は林誠一氏(株セブンスピース)(グロス85、ネット70・6)、準優勝は伊豆正則氏(回胴遊商)(グロス77、ネット71・0)だった。

□その他の来賓は次の通り。

(順不同、敬称略)

橋高照忠(日電協常務理事)▽西山峰彦(回胴遊商副理事長)▽成田茂(同関東・甲信越支部長)▽金本学(同副支部長)▽中島基之(P CSA専務理事)▽恵良道信(P S



井上日本盲導犬協会理事長(右)にチャリティー募金を手渡す庄司会長▶

洋(都遊協専務理事)▽佐々木勝司(東遊商専務理事)

PSIO・不正対策室会議 不正入力に誤解も多い お客様へのPRに課題

不正対策室会議(室長・伊東慎吾日遊協常務理事)は10月21日、日遊協本部会議室で委員ら15人が出席して開かれ、PSIO(不正対策情報機構)への入力状況の報告を行い、ゴト・不正情報について協議した。

2015年9月のPSIOオープンネット(業界及び一般ファンからの不正情報)は781件。業界から36件、一般

A専務理事)▽藤生泰則(遊連協相談役)▽高橋勝司(同副理事長)▽松田長)▽佐々木勝

ファンから745件の入力があり、2014年9月と比べると130件増(2014年9月651件)となった。

ゴト情報では、パチスロで電磁波ゴト、パチンコでは玉掛かりなど情報が多く、全体の状況にあまり変化はない。不正情報入力は数字的には多くなっているが、ホール運営や遊技機に対する誤解に基づくものが多く、ホールにおけるお客様へのPRの在り方も検討する必要がある。

NOVEMBER

6日(金)	10:00~17:00	店長・管理職能力開発講習(広島RCC文化センター)
10日(火)	14:30~17:30	遊技産業新経営者会議(三洋物産東京本社)
	18:00~19:00	遊技産業新経営者会議 懇親会(たまひで)
11日(水)		遊技産業新経営者親睦ゴルフ(戸塚カントリー)
12日(木)	14:00~15:00	推進機構 理事会(情報オアシス神田)
	15:00~16:00	推進機構 社員総会(情報オアシス神田)
	16:30~17:00	店長・管理職能力開発講習 再試験(東京)
13日(金)	11:30~12:30	人材育成委員会(日本橋三洋グループビル)
	13:00~18:00	女性活躍推進フォーラム(日本橋三洋グループビル)
	18:30~20:30	女性活躍推進フォーラム 交流会(日本橋三洋グループビル)
16日(月)	16:00~17:00	不正対策室会議(本部)
	17:00~	不正対策室会議 懇親会(天松)
17日(火)	15:30~17:30	遊技機委員会(本部)
18日(水)	16:00~17:30	セキュリティ対策委員会 小委員会(本部)
19日(木)	11:00~12:30	正副会長・支部長会議(本部)
	13:30~16:00	理事会(本部)
20日(金)	13:30~15:30	社会貢献・環境対策委員会(本部)
24日(火)	13:30~14:30	リサイクル推進委員会(日工組)
25日(水)	10:00~17:00	店長・管理職能力開発講習(本部)
	13:30~14:30	ゴト対策4団体会議(全日遊連)
	14:45~16:00	セキュリティ対策委員会(全日遊連)
27日(金)	15:00~17:30	広報調査委員会(彩蔵 池袋)
	17:30~19:30	広報調査委員会 忘年会(彩蔵 池袋)

11月の行事予定